

講演者の経歴

講演者：Richard Bitzinger 氏（ラジャラトナム国際問題研究大学院 上級研究員）

専門分野は、RMA と国防変革、防衛産業と兵器生産、軍の近代化などのアジア太平洋地域に関する軍事・防衛問題。

International Security、Orbis、China Quarterly、The Korean Journal of Defense Analysis などの雑誌に執筆。ハワイのアジア太平洋安全保障研究センター(APCSS)准教授、RAND 社、Center for Strategic and Budgetary Affairs、米国政府機関 (CIA) などでの勤務経験を有し、1999～2000 年の間、米国の大西洋評議会の上級研究員として活動。1982 年、モンレー国際大学院で国際政策学修士号を取得、1990～1993 年 UCLA 政治学部で博士課程を修了。

講演者：金田 秀昭氏（三菱総合研究所 主席専門研究員 (元海将)）

専門分野は、地域安全保障、海洋安全保障、テロ・ミサイル防衛問題、防衛法制など。

三菱総合研究所に加え、現在、岡崎研究所および平和・安全保障研究所の理事ならびにアジア太平洋安全保障協力会議、防衛研究所防衛戦略研究会議、日本戦略研究フォーラムの委員などとして活動。ハーバード大学アジアセンター上席特別研究員、慶応義塾大学総合政策学部特別招聘教授などを歴任。1968 年に防衛大学校を卒業(第 12 期生 機械工学)し、海上自衛隊に入隊。1998 年護衛艦隊司令官へ経て、1999 年退官。

講演者：David Black 氏（Jane's 社コンサルティング部門プロジェクトリーダー）

専門分野は、センサー技術、情報通信技術、C4ISR 技術およびシステムの評価分析。

Jane's 社のコンサルティング部門(JSAS)において、英国、欧州、米国および東南アジアにおける将来の防衛、本土防衛および安全保障の市場に関する調査・分析を担当。経験豊富なアナリストであり、オフセットプログラム、大量破壊兵器の拡散、軍事技術などに関する多数の調査実績を保有。

カナダの国際ガバナンス・イノベーションセンターでの勤務経験を有する。2005 年、英国アバディーン大学で戦略研究の修士号を取得。